

術後の創部トラブルの予防を目的としたNPWT

開催日時

2025年 **10月30日（木）**

17:15 – 18:15



モデルを使って
貼ってみよう

概要

局所陰圧閉鎖療法（NPWT）は、難治性創傷の治癒促進のために長年用いられていますが、2021年、術後縫合創に対しSSIを含む創部トラブルの予防を目的とした使用も保険適用となりました。

創部感染・血種・漿液腫・創部離開・創縁壊死などの合併症を限りなくゼロに近付けるためのひとつの選択肢として、近年この予防的NPWTは外科領域全体で広がりを見せています。

本セミナーでは、DIEPフラップ術後の創部を想定してPICO[◇] 創傷治療システムの貼付の工夫を学びます。

[◇] はスミス・アンド・ネフューの商標です

会場

富山国際会議場

ハンズオンセミナー会場（2F 205+206）

講師

立花 岳 先生（富山大学附属病院 形成再建外科・美容外科）
「DIEP flapドナー部の整容性をあげるコツと予防的NPWT」

高坂 仁美（スミス・アンド・ネフュー株式会社）
「予防的NPWTの作用機序」

【ご参加方法について】

参加は事前申込制です。当日は参加者に「セミナーチケット」をご提示いただきます。
※当日、お席に空きがありましたら、事前申込されていなくても、ご参加いただくことは可能です。詳細は学会ホームページをご確認ください。



<学会お問合せ先>

<https://jopbs2025.umin.jp/>

<https://forms.office.com/r/epaJCAgrAW>

PICO創傷治療システム
承認番号 22600BZX00226000

Shaping what's possible in wound care

共催：第13回日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会総会 / スミス・アンド・ネフュー株式会社